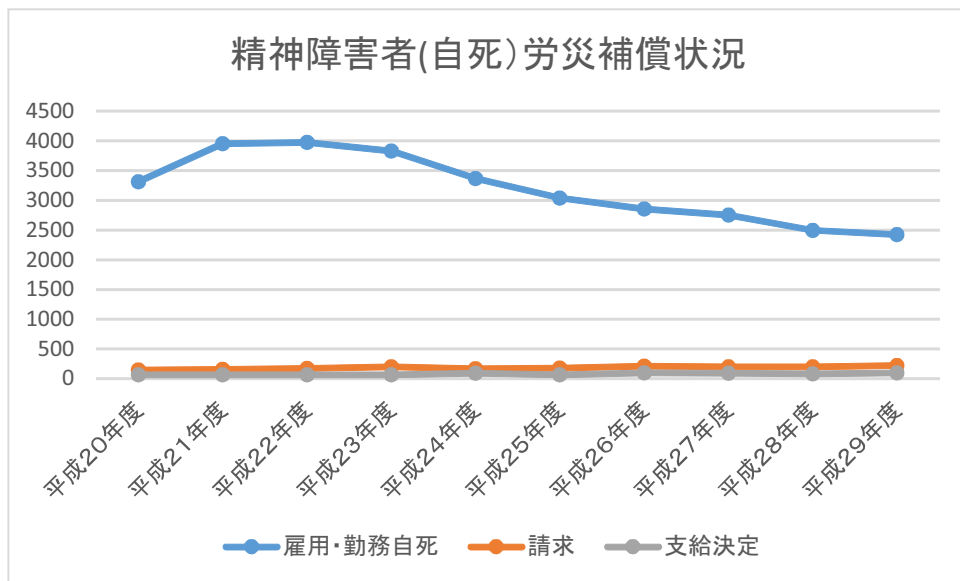


10年間で31993人が雇用・勤務問題で自死1855人が労災申請、790人が認定。救済率2.5%

警察庁自殺概要で過去10年間雇用・勤務問題とされた総数とそのうち労災申請をした人の総数、労災認定された総数をまとめました



下の表は警察庁自殺統計で勤務問題、失業、就職失敗を再集計した者

雇用勤務問題再集計	勤務問題			合計
	勤務問題	失業	就職失敗	
平成20年度	2412	648	253	3313
平成21年度	2528	1071	354	3953
平成22年度	2590	960	424	3974
平成23年度	2689	776	363	3828
平成24年度	2472	553	342	3367
平成25年度	2323	439	274	3036
平成26年度	2227	367	260	2854
平成27年度	2159	361	230	2750
平成28年度	1978	315	203	2496
平成29年度	1991	243	188	2422

精神障害者の労災補償状況(自死)											
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
雇用・勤務自死	3313	3953	3974	3828	3367	3036	2854	2750	2496	2422	
請求	148	157	171	202	169	177	213	199	198	185	
支給決定	66	63	65	66	93	63	99	93	84	79	
経済問題にカウントされている失業、就職失敗も勤務問題											

雇用勤務自死

